

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 ぎふの木の住まい

グループの名称 ぎふの木の住まい協議会

直近採択グループ番号 04-0021-0396

(グループ代表者)

代表者名 鷺見 隆夫 代表者印

代表者所属先 株式会社鷺見製材

代表者所在地 岐阜県岐阜市東鶉三丁目59番地

代表者電話番号 058-278-7783

(グループ事務局)

事務局事業者名 株式会社鷺見製材

事務局担当者名 石橋 明世 印

事務局郵便番号 500-8281

事務局所在地 岐阜県岐阜市東鶉三丁目59番地

事務局電話番号 058-278-7783

事務局FAX 058-273-2274

事務局担当者E-mail info@hidamari-home.jp



B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		2	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		2	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		2	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		2	戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸					
	申請が未確定(上限150万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸					
	申請が未確定(上限165万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸					
C. 平成29年度当初予算における補助対象の 優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	/						
			m <sup>2</sup>							
		申請が未確定	棟							
			m <sup>2</sup>							
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者に おける補助対象戸数の配分ルール(必須)	期日を決めて、配分割当の希望を取り、ゼロエネ住宅等を未施工の会社に優先して配分する。									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸	
当初予算	採択床面積		m <sup>2</sup>	交付申請床面積		m <sup>2</sup>	完了実績(竣工予定含む)床面積		m <sup>2</sup>	





















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ぎふの木の住まい	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜県・愛知県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) ぎふの木の住まい協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0021-0396	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・長寿命型:性能を担保する長期優良住宅の採用を基本とする。 ・高度省エネ型:グループで決めたエネルギー削減率をクリアすることを基本とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・主要構造材には岐阜県産材であり、かつ、岐阜県の使用する認証制度「ぎふ性能表示材」の使用。これは木材の弱点である強度の弱さを排除した構造材で、エンドユーザーに木造住宅の安心を担保できるものである。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・遮蔽、外壁劣化を考慮して、軒の深さを考慮する。 岐阜県の風土に適した住宅にするべく、日射遮蔽を考慮し、軒の出が極端に少ない住宅は避ける。また地域の景観にも寄与する外壁の色を考慮する。	◎
④①～③の背景	・岐阜県は県土の82%が森林という全国2位の森林県で森林資源に恵まれた環境下にある。素材として多くの蓄積量を保有しているが、岐阜県産材の年間消費量は約32万m <sup>3</sup> (全国16位)にとどまっている現状がある。また気候風土は夏は暑く、冬は寒さが厳しい自然環境下にあることから、夏と冬の日差しのコントロールが大切になる。そのために屋根の軒を深くとる技法が昔から使われている。以上のことから、性能が担保されたぎふ性能表示材の使用と景観考慮を方針とする。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・性能が良い住宅を提供できるだけでなく、地域の木材を使った家づくりという需要を喚起せねばならない。当協議会では県下の催事場で2年連続で累計5000人を集めた「ぎふの木の住まい博覧会」を開催した。 ・またオリジナル雑誌「ぎふの木の住まい」を累計8冊発行し、県内の書店に流通させている。 ・今年度は大消費地である愛知県のショッピングモールにて、消費者向けのイベントを2日間開催すること、岐阜県主催の「ぎふの木フェスタ」にも協力出展を行い、県下の木造住宅の普及に貢献していく。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ぎふ性能表示材は、岐阜県産材スギ横架材スパン表と連動しており、設計者、施工者はその手法を使用することを推奨する。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 仕様検討会の設置をし、構造材(横架材)の共同購入、共同調達の可能性を模索する。年1回、木材業者やメーカーとも会議を持ち、構築の道を模索する。	○
①-3 標準仕様の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 仕様検討会の設置をし、構造材(横架材)の共同購入、共同調達の可能性を模索する。年1回、木材業者やメーカーとも会議を持ち、構築の道を模索する。	○
②-1 建材・資材調達の共同化	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 仕様検討会の設置をし、構造材(横架材)の共同購入、共同調達の可能性を模索する。年1回、木材業者やメーカーとも会議を持ち、構築の道を模索する。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 仕様検討会の設置をし、構造材(横架材)の共同購入、共同調達の可能性を模索する。年1回、木材業者やメーカーとも会議を持ち、構築の道を模索する。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 仕様検討会の設置をし、構造材(横架材)の共同購入、共同調達の可能性を模索する。年1回、木材業者やメーカーとも会議を持ち、構築の道を模索する。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 仕様検討会の設置をし、構造材(横架材)の共同購入、共同調達の可能性を模索し事務局の役割も考えていく。年1回、木材業者やメーカーとも会議を持ち、構築の道を模索する。	○
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 施工基準が進んでいる会員会社の施工現場にて、施工基準の実施状況を確認し、意見交換を行う。また将来グループの施工基準ができるか模索する。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 検査ルールが進んでいる会員会社の施工現場にて、検査ルールの実施状況を確認し、意見交換を行う。また将来グループの検査ルールができるか模索する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 岐阜県にお願ひし、当協議会の刊行物に県からのパブリックコメントを寄稿してもらい、エンドユーザーからの信頼性を向上させる。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ぎふの木の住まい	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜県・愛知県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ぎふの木の住まい協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0021-0396	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	・地域型住宅の長寿命化に向けて履歴情報の蓄積、住宅点検の拡充、安心lifeサポートの実施。JBN維持管理計画書(JBN会員外は通常の維持管理計画書)と同様の指定図書を住宅履歴情報としてJBN「いえもりかるて」(JBN会員のみ)又は一般、または自社で住宅履歴に蓄積	◎
①	住宅履歴情報の蓄積	◎
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・JBN維持管理計画書(JBN会員外は通常の維持管理計画書)と同様の指定図書を住宅履歴情報として蓄積	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・JBN連携団体として、本部発信の情報を会内にてすばやく共有する。	○
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・住宅履歴情報の登録を報告	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ・仕様委員会の中で維持管理についても話し合い、会員各社の意識を向上に努める。	○
②-2	補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ・仕様委員会の中で維持管理についても話し合い、会員各社の意識を向上に努める。	○
②-3	点検補修実施の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ・仕様委員会の中で維持管理についても話し合い、会員各社の意識を向上に努める。	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ・各社にてそれぞれ実施していただくことを促す。	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ・夏に予定しているPRイベントにて木工ワークショップを開催する。	◎
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ・夏と秋に予定しているPRイベントにて無料住まい相談会を実施する。	◎
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ・仕様委員会の中で維持管理についても話し合い、会員各社の意識を向上に努める。	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ・緊急役員会を開催し現状の情報収集を図り、今後の対応を検討し、会員各社の合意を図る	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: ・過去の瑕疵内容等を学ぶ勉強会を検討する。	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・長寿命型は会員すべて経験工務店となった。高度省エネ型開催する。	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 高度省エネ型は、年1回の仕様検討委員会の中でゼロエネ住宅仕様勉強会を開く。	◎
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・年次総会にて活動報告として報告する。	◎
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ショッピングモールにてPRイベントを開催。 ・昨年に引き続き、書店流通のオリジナル雑誌「ぎふの木の住まい」も発行する。	◎
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・今年度も外部講師を招いての研修を計3回開催する。	◎
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・イベント委員会を立ち上げ、協力いただく業種への参加要請を行う。	◎
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 8 今年度の参加目標人数 1 (会員には受講者が多いため)	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 8 今年度の参加目標人数 1 (会員には受講者が多いため)	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・県や開催する団体からの講習会案内を、会内に配布し参加を促す。	◎
c	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②	新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ぎふの木の住まい	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜県・愛知県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ぎふの木の住まい協議会	(結成年) 2012年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0021-0396	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		◎、○ 記入欄
【平成29年度対応方針】		
a	<p>① 地域材利用に関する共通ルール(必須)</p> <p>② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)</p> <p>③ 標準的な地域材の使用部位(必須)</p> <p>④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明</p>	◎
<p>ぎふ性能表示材:主要構造材。 ・主要構造材の50%以上、かつ4㎡以上。 ・認定工場からの出荷表を事務局にて確認する。</p> <p>□ 50%未満    ■ 50%以上    □ 80%以上</p> <p>主要構造材    土台: □ 使用していない    ■ 使用している                   柱: □ 使用していない    ■ 使用している                   梁・桁等の横架材等: □ 使用していない    ■ 使用している</p> <p>羽柄材    間柱、根太、垂木等: □ 使用していない    □ 使用している</p> <p>造作材    枠材、廻縁等: □ 使用していない    □ 使用している</p> <p>板材    壁板、床板等: □ 使用していない    □ 使用している</p>		◎
b	<p>①-1 地域材在庫把握の仕組</p> <p>①-2 地域材価格の共有の仕組</p> <p>② グループ全体における地域材の需給予測</p>	○
c	<p>①-1 畳の活用</p> <p>①-2 和瓦の活用</p> <p>①-3 襖の活用</p> <p>①-4 障子の活用</p> <p>②-1 その他地域の伝統的な素材の活用</p> <p>②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用</p>	○
d	<p>① 地域の伝統的なデザインを継承する取組</p> <p>② 地域の住まい方の継承につながる取組</p> <p>③ 地域の街並み形成へ寄与する取組</p> <p>④ 和の住まいの要素を取入れた取組</p>	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

カ. その他		◎、○ 記入欄
【平成29年度対応方針】		
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ぎふの木の住まい	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜県・愛知県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ぎふの木の住まい協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0021-0396	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

- ・高度省エネ型の中のゼロエネ住宅では、岐阜近郊の気候風土に合った住宅の設計をめざし、パッシブデザインの手法を取り入れ、適宜、日射遮蔽や通風をコントロールした設計とする。また、太陽光の創エネは使用することはもちろんだが、そればかりに頼るのではなく、本来の目的である、建物の躯体性能をきっちり担保できるゼロエネ住宅を目指す。
- ・まずは、会員各社が取り組みやすいように、勉強会等で促し、あまりにもハイスペックなものではなく、だれにでもチャレンジさえすれば、ゼロエネ住宅を建築できることを目指していきたい。
- ・PRイベントでも消費者に高度省エネ型住宅をPRしていき、消費者からの需要を起こしていきたい。